

## ◆現場見学会を開催いたしました

令和5年9月28日(木曜)に大分工業高等専門学校の4年生約40名を対象に香下大橋(PC上部工)工事の現場見学を行いました。

将来の土木技術者である学生に、建設現場の臨場感を体験していただき、当社の事業に対する理解と関心をもっていただきました。



香下大橋(PC上部工)工事

令和5年10月29日(日曜)に中臼杵地区の皆様38名を招いて臼杵トンネル工事の現場見学を行いました。トンネル入口地点から現場担当者の案内でトンネルの掘削面まで見学しました。住民の皆さまからは、「開通したら車で走ってみたい」などの声を多数いただきました。



臼杵トンネル工事

## ◆大分宮河内IC～臼杵IC間で初めての工事を契約しました

「大分宮河内IC～臼杵IC間4車線化事業」において、当該事業では最初となる丹川(あかがわ)工事を令和5年11月10日(金曜)に契約しました。

本工事は、大分市域にある既設カルバートボックスの延伸と九六位トンネル掘削に向けた工事用道路の整備を行う工事となります。

本事業での大分市域として、丹川工事における施工及び今後発注予定の工事では、安全第一で工事を進め、1日も早い完成を目指し取り組んでまいりますので、引続き皆さまの4車線化事業へのご理解とご協力をお願いいたします。



## ◆どこまで進んでいるかな？臼杵トンネル工事掘削状況



## ◆臼杵川橋P2橋脚施工～『鋼管矢板基礎工』で工事を進めています～

「大分宮河内IC～津久見IC間4車線化事業」において臼杵川橋の下部工工事をを行っています。中でもP2橋脚は、河川内に橋脚を作る必要があるため、鋼管矢板基礎工を採用しています。

河川内にそのままコンクリートの橋脚を造ることはできないため、先に川の中に鋼管を何本も打ち込んで、一周をぐるりと囲み、水が入ってこないようにすることで、その中に橋脚をつくることができるようになります。また、鋼管で囲んだ内部にはコンクリートを充填し、そのまま橋脚の基礎とすることができる、一石二鳥の工法です。

現在は、鋼管を打ち込む際の作業足場となる仮設構台を設置しています。



仮設構台(施工前)



仮設構台(施工後)



## ◆Teamおおいた『いすー1GP大分鶴崎大会』初参加！！

令和5年11月26日(日曜)に大分県では初開催の2時間耐久レース「いすー1GP 大分鶴崎大会」に、大分高速道路事務所と大分工事事務所から“Teamおおいた”として、3チームエントリーしました。

「いすー1GP」とは、事務いすに座ったまま後ろ向きに走り、1周ごとに交代するユニークな競技で、県内外から全31チームが出場。2時間クタクタになりながらも懸命に走り続けました。会場からも、「NEXCO頑張れ！」と大きな声援がとび、熱いレースが繰り広げられました。



### 工事特設WEBサイト

院内IC(出口)の夜間閉鎖の週間予定状況、う回路や工事内容などを提供しております。今後も工事進捗に合わせて情報を更新してまいりますので、ご覧ください。

WEBサイトURL: <https://navi-corn.com/oita-usa/>



作業の実施にあたっては、高速道路周辺にお住いの皆さまや周辺道路を通行される方々への安全対策に十分留意して行います。皆さまにはご迷惑をお掛けして大変申し訳ありませんが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

